

はばたき

霞ヶ関東中学校 生徒会新聞

2020年12月8日 発行

新しい生徒会が始動して、早くも1ヶ月が経ちました。まだまだ至らないところがありますが、温かい目で見守っていただけたら幸いです。今号は、主に今後の生徒会の取り組みについてお知らせします。

人権週間の取り組み

- 12月4日から12月10日は、人権週間です。
- 生徒会では、「かけてもらって嬉しかった言葉」や「誰かにかけてあげたい言葉」、「かけてもらったら嬉しい言葉」などの「励ましの言葉」を皆さんに書いてもらい、各学年ごとでまとめて昇降口に掲示する予定です。

書き損じはがき・切手の回収

1月に書き損じはがきと切手の回収を行います。

失敗してしまって使えないはがきや切手は、捨てずに持ってきてください。使用済み切手は、封筒やはがきからはがさず、余白を約1cm残して切り取った状態にしてください。回収したはがきや切手は養護老人ホームの設備の修繕や施設を拡張する財源確保のために利用されます。

実施期間など詳しいことは後日お伝えします。



SDGsに関する取り組み

皆さん、SDGsをご存知ですか。

持続可能な開発目標 (SDGs) とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

(<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html> 外務省HPより引用)

17の目標には、貧困をなくすことや飢餓をゼロにすること、海や陸の豊さを守ることなどが挙げられています。

今回、生徒会でもこのSDGsに関する取り組みを行います。

1月18日から22日 (変更の可能性あり) にもう使わなくなった鉛筆と消しゴムを集めます。皆さんから集めた鉛筆と消しゴムは、貧しい国の子どもたちに届けられます。使いかけでも構いません。しかし、あまりにも短すぎたり、小さすぎたりすると、逆効果になってしまいます。あまりにも短い鉛筆だともらってもあまり使えないので、現地で新品を買う方が安く済み、支援の意味がなくなってしまうからです。そのため、鉛筆は10cm位はあった方がいいと思います。

これを機に地球の未来について考えてみるのもいいかもしれませんね。



今後の活動にご協力
よろしくお願ひします!

次号もお楽しみに!

